

発行／特定非営利活動法人朝倉川育水フォーラム

〒440-8508 豊橋市花田町石塚 42-1 豊橋商工会議所内

Tel 080-6923-5257 URL <http://www.asakuragawa.net>

Fax 0532-53-7210 E-mail hotaru@asakuragawa.net

水という視点から持続可能な社会

私たちにとって身近であり、大切な水・・・しかしながら、普段の生活において、水道の蛇口から当たり前のように出てきて当たり前のように、下水に流れるという感覚の方も多いのではと思います。我が国の下水普及率を考えると、浄化槽からの河川への流入の量はずいぶん減ってきましたが、このような環境の方にとっては、使った水について違った感覚を持っている方もいるかもしれません。一方、雨水を考えた場合・・・

家庭排水ほどでは無いにしても、多くの水がアスファルトやコンクリートの上を流れ、下水に流れ込むようになってしまっています。表土を通じて地中に浸透する水の量が都市化が進んでいる地域においては、地中には水が浸透せずに殆どが下水などの人工構造物に流入するということになっています。

「自然災害というものは、人の生活圏がありはじめて起こりうるもの・・・」という考え方がありますが、防災も自然環境の保全も、人間の生活が自然の中からありとあらゆる恩恵を享受しているからこそ、守らなければならないし、次の世代に引きつがなくてはならないものです。

持続可能な社会を「水」という視点から、みんなで考えるきっかけにしたいと思います。

本年も、朝倉川育水フォーラムの活動に御支援、ご指導よろしくお願い申し上げます。



4月18日(土)の開催を予定していました第

24回朝倉川 530 大会は・・・残念ながら、

開催中止とさせていただきます

「海洋中のマイクロプラスチック」が社会での大きな課題になっているなか、朝倉川からつながる三河湾、そして太平洋へ・・・。

川から地球の生き物たちへ思いを馳せながら、朝倉川のゴミを多くの皆さんと一緒に拾うという活動は大きな意味のある活動と思っています。

今回参加を予定していた皆様・・・、次回は是非ご参加ください



なお、毎年併催イベントとして開催していました。

「朝倉川へのメッセージ」につきましては、従来の締め切り時期を延長して開催していきたいと思っていますのでご案内の際よろしくお願いいたします。

2019 年の活動日誌

4/6 第1回ビオトープ（作業は毎月第1土曜日）

毎年カエルの卵が生みつけられ、ホタルが舞うビオトープの四季。時に台風やイノシシの被害にもあったり。里山の自然を感じながら月1回のメンテナンスは大変でもあり、充実感を味わえる場で遊びの場でもあります。



4/20 第23回朝倉川530大会

参加団体59、参加者2,000名、ごみの量は2.0tでした。すっきり春めいて気持ちの良い日になり、川の中に入ってごみ拾いする姿も見られました。参加されることで川や環境への関心を持って頂けるものと思います。

5/26 朝倉川河川調査

全国一斉調査に合わせて実施しました。

五感を感じる河川調査として平成14年から継続して調査をしています。毎年出会う「うなぎ」君。成長した姿を見せてくれます。



6/1 ほたる観察会

朝倉川の中流域まで定着したほたる。東陽地区市民館に多くの参加者が集まりました。うす暗くなるのを待って川に移動しました。天候も風が弱く観察会日和になり、たくさんのほたるの乱舞を楽しみました。



6/1 ビオトープ田植え

小さなビオトープの田んぼは子どもたちには丁度良い大きさです。昨年参加した子もいて今年は大分うまく植えられました。稲は残念な事に収穫祭を間近にイノシシに先を越されてしまいました。



6/8 総会

カリオンビル6階で昨年度の活動報告と2019年度活動計画が10時から話し合われました。総会后「朝倉川へのメッセージ」の最優秀賞2人、優秀賞8人、入選22人の表彰が行われました。

7/22~8/23 ロビー展

昨年に続いて、毎年530大会に参加していただく豊橋信用金庫牛川支店さんで「朝倉川へのメッセージ」の全作品を展示していただきました。今年は夏休み期間中の展示でしたので親子で鑑賞して頂くことが出来ました。



“朝倉川へのメッセージ”

あなたの朝倉川への思いを絵や写真、イラストで1枚のハガキに描いてご応募ください。

締切は 8/31(予定)

2020 年総会のご案内

今年度の通常総会はコロナウィルス回線拡大防止の観点から、6月6日(土)に役員を中心に執り行う予定で計画しております。

5月に入りましたらご案内を発送いたしますので、委任状での出席をいただければ幸いです。

* 活動日誌つづき...

8/4 朝倉川探検隊

恒例となった朝倉川探検隊。大変暑い日になり付き添いの大人も川の中に。連日の真夏日のせいなのかドジョウやエビなど生き物はあまり採れませんが、モクズガニの脱皮が見られました。



10/18 東田小学校ビオトープ学習

9/18 事前に競輪場前の朝倉川の様子や生き物について学習して、源流に近いビオトープはどんな所か学習します。朝、赤岩の電停から朝倉川を歩いて観察し、川のはじまりを実感しました。

11/2 ビオトープ収穫祭

今年はイノシシが大活躍。去年は威力を発揮していた網を潜り抜け、お米だけ上手に食べつくされました。買ったお米で先に収穫した栗を入れて竹ご飯を炊きました。美味しい収穫祭でした。



11/9 第18回植樹メンテナンス大会

多米橋から寺門橋まで（赤岩電停～多米小）の区間に植えられた木の枝払いとゴミ拾いを行いました。20団体 400名の参加がありました。

次回予定 2020年11月14日（土）



地元密着企業として

ワルツ株式会社

私達ワルツ株式会社は豊橋市に本社をおくコーヒーと紅茶の会社です。「大きい会社よりいい会社」の企業理念のもと、朝倉川育水フォーラムの活動に参加しています。

2000年にISO14001を取得して以来、年2回社内行事「ISO推進日」として、社内教育とともに、環境保全活動を継続しており、50回以上開催しています。朝倉川育水フォーラムの530大会や植樹大会にもこの活動の一環として開催当初から毎年参加させて頂いており、午前は清掃活動、午後は全体勉強会を開催し、身体と頭を使った学びの場としております。年々減るゴミの量やホタルの生息を見ていると、朝倉川の自然が戻りつつある事が分かり、自分達の活動が役に立っている事をとても嬉しく思います。

それ以外でも独自に企画し、ビオトープの清掃やエコハイキング等を行い、今後とも地域の環境美化に努めていきたいと思っています。



理事長 高橋 豊彦

現在、SDGsを始め環境問題について多くの人達が感心を集めています。とりわけ、プラスチックの問題は其中でも最も重要な課題として考えている方も多いのではないかと思います。

その一方で、最新の科学技術は私たちにとって様々な恩恵をもたらしてくれていますがプラスチックもその一つです。海洋中のプラスチックとはいえ、直接海に投棄されたものはほとんどありません。日常生活の中で、捨てられたものが河川に辿り着き、そこから海に辿り着くという図式は容易に想像が付きまします。

実際に河川の清掃などを行っていると、目立つのはレジ袋といわれるもののビニール片です。河川敷や河川内の葎などの植物にへばりついているのをよく見かけます。また、近年目立つゴミとして多くなってきたのが、使い捨てのマスクです。これらのゴミの共通点は、本来処理されるべき方法で処理されていないという事です。意図して「ポイ捨て・・・」をしている人は少ないかもしれませんが、「落として、そのままにしておく・・・」ということであっても、結果として同じ状況を招くという事です。

数ある環境保全活動の中で、「ごみ拾い」というものがありますが、もちろん朝倉川530大会もその一つです。「ごみ拾い」の一番の効果は、拾った経験をすることで、捨てない人をつくっていくという事だと思っています。



ビオトープでは毎年ホタルが舞います。でもここは手入れをしないとたちまち雑草に覆われ、原野になってしまいます。月1回のメンテナンスでは出来ることにも限りがありますが、毎月楽しみながらやっています。ぜひ、遊びに来て下さい。



SNS、facebookのページ⇒
ぜひご覧下さい。



会費納入のお願い

会費納入の振込み用紙を同封させていただきました。ご納入をお願い致します。直接事務局までお持ちいただいても結構です。

なお今年度より振込料は振り込み人様ご負担とさせていただきますようお願い申し上げます。

今年度の行事予定

毎月第1土曜	ビオトープ作業
4月18日(土)	第24回朝倉川530大会 (新型コロナウイルスにより中止)
5月30日(土)	ビオトープ田植え (開催未定)
6月6日(土)	総会 (予定)
7月26日(日)	朝倉川探検隊 (予定)
11月7日(土)	収穫祭 (予定)
11月14日(土)	第18回植樹メンテナンス大会 (決定)



全てのお申込み・お問い合わせは

特定非営利活動法人朝倉川育水フォーラム

〒440-8508 豊橋市花田町石塚 42-1

TEL 080-6923-5257

FAX 0532-53-7210

URL <http://www.asakuragawa.net>

E-mail hotaru@asakuragawa.net